



本社11号

- 本社所在地：静岡県静岡市清水区
- 事業概要：自動車部品等の保管・荷役、検品・組立、包装、かんぱん方式によるジャストインタイム納入代行（組立工場向け調達物流センター）
- 常時使用する従業員：165名
（2025年9月時点）
- 現在の売上高：34億円
（2025年9月期）
- 法人番号：4080001008592
- Web：https://www.taki-g.co.jp/souko/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
瀧 康晃

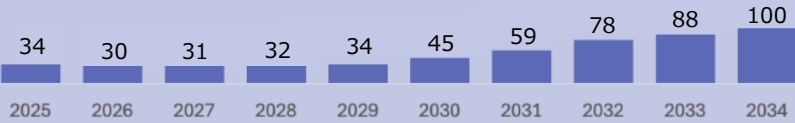
「品質で奉仕」「創造と挑戦」「和で共栄」

当社は1960年に包装の請負から創業し、1968年に自動車部品の調達物流へ踏み出して以来、「品質で奉仕」「創造と挑戦」「和で共栄」を理念に、生産ラインと同期するジャストインタイム納入の技を磨いてきました。物流の担い手が足りなくなる時代にこそ、物流加工と配送までを一体で担える当社の出番があると考え、かねて公表してきた「未来の物流像」を実現し、「平日が好きになる会社」として社員とともに、売上高100億円へ挑戦します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

当社は、保管・物流加工・納入代行を一体で担う調達流通プラットフォームの拡大を原動力に、売上高約34億円（2025年9月期）から2034年に売上高100億円の達成を目指します。



課題

- ・地震と浸水に備えた耐震・水防を持つ高効率拠点への分散倉庫の集約・建替による保管・処理能力の拡大。
- ・省人化投資による人手に依存しない荷役・検査体制の確立と賃上げ原資となる利益の確保。
- ・自動車偏重を脱する定温定湿・クリーン・VMI機能の整備による半導体・電子部品等の荷主の獲得。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・定温定湿（静電対策対応）倉庫・クリーンルーム等の高機能物流拠点を整備し、半導体・電子部品向け事業を拡大する。
- ・AI外観検査・機能検査案件を受注し、検査工程の省人化と高度化により高付加価値物流へ転換する。
- ・移動ラック・AGV(自動搬送機器)等の最新マテハンを導入し、荷役・保管業務の自動化、省人化、生産性向上を図る。
- ・VMI対応設備に加え デジタル投資を進めることで入出庫・在庫・ラベル管理を一元化。荷主が都度管理せずとも、保管からJIT納入まで安心して一括委託できる3PL体制を構築する。

実施体制

- ・社長直轄の成長プロジェクトを設置し、週次で進捗・KPI管理。
- ・新倉庫への大型投資（2027年着工予定）と、WMS等のデジタル投資。
- ・営業専任機能を強化し既存顧客や半導体・VMI等の深耕と新規市場開拓を両輪で推進。案件創出から受注・立上げまで一気通貫で管理する。
- ・「平日が好きになる会社」の深化（処遇改善・多様な人材の採用・技能の標準化教育）。